

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	5028	(H.29)No.	5028
-----------	------	-----------	------

事務事業名	水路河川維持費		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	伊集院 時仁	

会計区分	事業コード	400501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	河川維持費	
項 河川費	(小事業名)	
目 河川維持費	水路河川維持費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
	施策	1	防災・減災
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
雨水排水が円滑に流下出来るように努めます。
事業内容
計画的に既存水路等の維持管理を行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
主な事業の実績・計画	修繕料	0千円	<H29繰越分> 工事費(道路河川室分) 12,000千円		修繕料 委託料(浚渫作業等) 2,860千円 工事 (道路河川室分) 2,800千円 原材料 5,000千円 その他 200千円	修繕料 委託料(浚渫作業等) 委託料(その他) 工事 原材料 その他	修繕料 委託料(浚渫作業等) 委託料(その他) 工事 原材料 その他
	委託料(浚渫作業等)	13,049千円	<H30現年分> 修繕料 50千円 委託料(浚渫作業等) 13,100千円 (その他) 2,860千円 工事 2,800千円 (道路河川室分) 5,000千円 原材料 200千円 その他 350千円				
	(その他)	2,660千円					
	(道路河川室分)	2,999千円					
	工事	2,296千円					
	原材料	190千円					
	その他	276千円					

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		21,470千円	12,000千円	24,360千円	20,500千円	21,000千円	21,500千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債		2,900	12,000	7,600		
	その他( )						
一般財源	0	18,570	0	16,760	20,500	21,000	21,500
人工数	職員		0.20人		0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	1,480千円	0千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円
①+②総事業費	0千円	22,950千円	12,000千円	25,840千円	21,980千円	22,480千円	22,980千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・築瀬水路浚渫作業や小規模水路及び河川の補修に取り組みました。</li> <li>・既存水路等の維持管理を計画的に行うことは、着実な治水対策に繋がります。</li> <li>・補修要望をいただいた箇所については、地元自治会等と調整し、補修・修繕にあたっての優先度を検討します。</li> </ul>

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
施設が年々老朽化し、補修箇所が増える傾向にある中、生活に密着した準用河川・普通河川から維持補修を進めます。水害を未然に防ぐため、今後も適切な維持管理の取組を継続する必要があります。

6. 事務事業の取組に関する市の計画